

## 平成25年度予算のあらまし

### 1. 概要

平成25年度においては、引き続き有収水量の減少が見込まれる中、人件費をはじめとした経常経費の縮減や、不要不急の工事の抑制を図る一方で、施設統廃合方針を踏まえ、災害に強い水道施設として、下水道事業や道路改良事業等に併せた老朽配水管の更新・耐震化を進めます。

また、本年度予算からは、地方公営企業法施行規則の一部改正（平成24年2月1日施行）に基づく新会計基準による予算編成としています。

### 2. 業務量

区 分	平成25年度 (当初予算)	平成24年度 (当初予算)	対前年度比率	
			増 減	比 率
年間配水量 (m <sup>3</sup> )	17,901,455	18,320,123	△ 418,668	△2.3%
1日最大配水量 (m <sup>3</sup> )	61,313	61,668	△ 355	△0.6%
1日平均配水量 (m <sup>3</sup> )	49,045	50,192	△ 1,147	△2.3%
年間有収水量 (m <sup>3</sup> )	15,152,194	15,538,708	△ 386,514	△2.5%
有 収 率 (%)	85	84	0.32	0.4%
給 水 栓 数 (栓)	62,363	62,311	52	0.1%
職 員 数 (人)	71	74	△ 3	△4.1%

### 3. 財政の状況

財政の状況は、引き続き、給水収益の減少（対前年度△1.8%）や本年度からの電力料金の値上げ（対前年度20%）を見込んでいるものの、人件費の削減や企業債発行額抑制による支払利息の減など経常経費のさらなる削減に努めております。

一方、新会計基準の適用により、収益的収入において、新たに長期前受金戻入額7億6,874万円を、また収益的支出においては、償却制度の見直しに伴う減価償却費の増加5億4,029万円及び各種引当金3,335万円をそれぞれ計上した結果、7,393万円の当年度純利益となっております。

また、地方債残高については、建設改良事業の見直しに伴う当年度発行額の抑制により、対前年度で3%の減少を見込んでおります。

【税抜：千円】

区 分	平成25年度 (当初予算)	平成24年度 (当初予算)	対前年度比率	
			増 減	比 率
収 益 的 収 入	6,730,127	6,019,739	710,388	11.8%
収 益 的 支 出	6,656,193	5,921,114	735,079	12.4%
純 利 益	73,934	98,625	△ 24,691	△25.0%
留 保 資 金 残 高	3,168,052	3,183,080	△ 15,028	△0.5%
地 方 債 現 在 高	36,149,825	37,281,986	△ 1,132,161	△3.0%
他会計からの補助金 <sup>※)</sup>	1,064,299	1,048,228	16,071	1.5%

※高料金対策補助金、水源開発対策補助金及び統合簡水補助金

#### 4. 工事の状況

工事の状況は、資本費の抑制を見据えながら、不要不急の工事の抑制を図る一方、災害に強い水道施設を目指し、前年度に引き続き、老朽管更新事業に伴う水道管布設替工事（延長 4.1km）、各浄水場施設改良工事などを予定しております。

【税込：千円】

区 分	平成 25 年度 (当初予算)	平成 24 年度 (当初予算)	対前年度比率	
			増 減	比 率
拡張工事費	0	0	0	—
建設改良費	2,062,857	2,247,174	△ 184,317	△8.2%

#### 5. 損益計算書

当企業団の経営成績を表す計算書

【税抜：千円】

区 分	平成 25 年度 (当初予算)	平成 24 年度 (当初予算)	対前年度比率	
			増 減	比 率
営業収益	4,773,250	4,863,139	△ 89,889	△1.8%
うち、給水収益	4,643,348	4,730,125	△ 86,777	△1.8%
営業外収益 <sup>1)</sup>	1,956,875	1,156,598	800,277	69.2%
特別利益	2	2	0	
水道事業収益	6,730,127	6,019,739	710,388	11.8%
営業費用 <sup>2)</sup>	5,775,078	5,028,126	746,952	14.9%
営業外費用	845,765	885,814	△ 40,049	△4.5%
特別損失	33,350	5,174	28,176	544.6%
予備費	2,000	2,000	0	
水道事業費用	6,656,193	5,921,114	735,079	12.4%
純利益	73,934	98,625	△ 24,691	△25.0%

※新会計基準適用に伴い、営業外収益において、長期前受金戻入額<sup>1)</sup>を新規に計上し、営業費用において償却制度の変更（みなし償却制度廃止）<sup>2)</sup>及び各種引当金の新規計上

#### 6. 貸借対照表

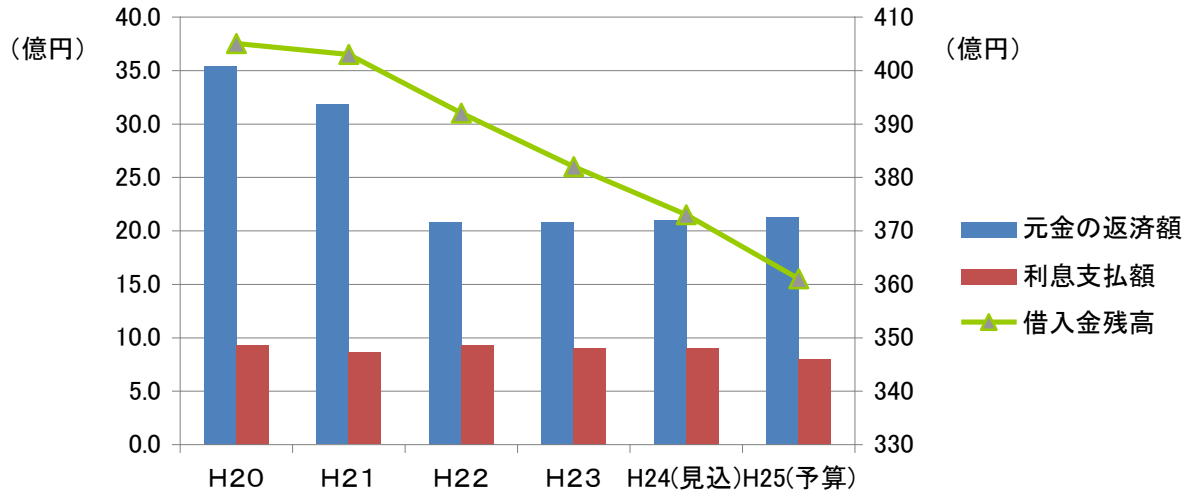
当企業団の資産の状況や財務の状態を表す計算書

区 分	平成 25 年度 (当初予算)	平成 24 年度 (当初予算)	対前年度比率	
			増 減	比 率
固定資産	88,824	97,170	△ 8,346	△8.6%
流動資産など	3,881	4,012	△ 131	△3.3%
資産	92,705	101,182	△ 8,477	△8.4%
自己資本金	26,241	26,076	165	0.6%
剰余金	7,208	36,926	△ 29,718	△80.5%
負債	59,256	850	58,406	6871.3%
借入額		37,331	△ 37,331	△100.0%
総資本	92,705	101,183	△ 8,478	△8.4%

※1) 新会計基準適用による償却制度の変更に伴い、固定資産（帳簿価額）が減少し、また当該固定資産の取得に要した償却未経過分の補助金等（剰余金）を負債（繰延収益）へ計上

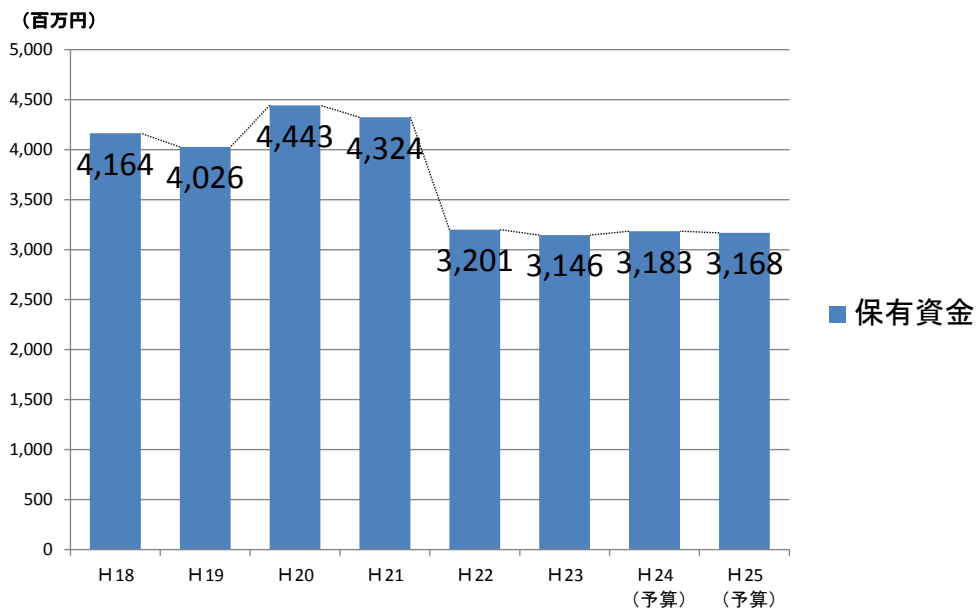
※2) 借入額（借入資本金）は全額負債へ計上

## 7. 借入金の返済状況



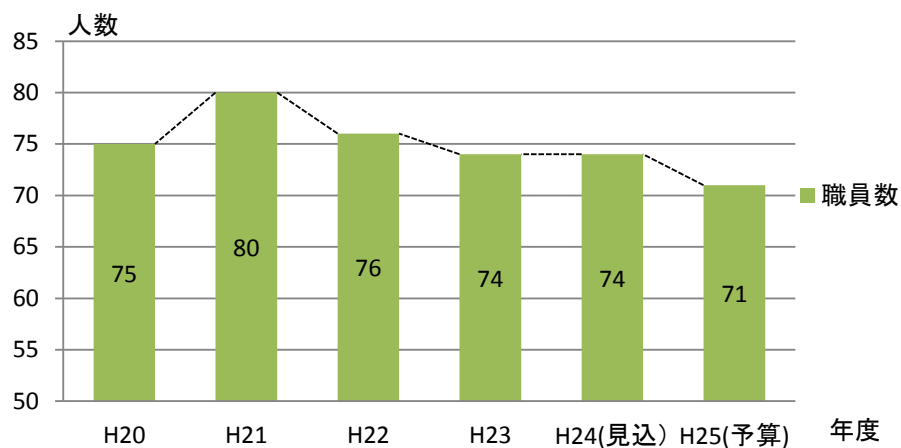
注) H19からH21までは補償金免除繰上償還に伴う借換債発行分の返済額を含む。

## 8. 保有資金の状況



注1) H21以前は各市及び企業団決算書の貸借対照表中「流動資産－流動負債」により算出  
 注2) H22年の事業統合時には企業団の保有資金及び各市より6億円の持寄資金により事業開始

## 9. 職員数の状況



注) H21以前は各市決算数値の合計値